

かがやき

第14号
2008
7月



全県500歳野球公式ホームページ <http://www.b500.jp>

▲17回 港OB優勝

▲19回 新屋日新クラブ優勝

歓迎 全県500歳野球大会 迎

▲20回 牛島OB優勝

▼22回 横手クラブ優勝

全県500歳野球大会

歓迎 全県500歳野球大会 迎

歓迎 全県500歳野球大会 迎

▲21回 新屋日新クラブ優勝

歓迎 全県500歳野球大会 迎

▲23回 横手クラブ優勝

歓迎 全県500歳野球大会 迎

▲28回 秋銀クラブ優勝

▲25回 横手クラブ優勝

▲24回 土崎くらぶ優勝

第14号の見どころ

- 第16～29回 全県500歳野球大会 栄光の記録
- ありがとう、かがやき写真展
- シーズン真っ盛り!
- 折込/地区大会結果一覧

▲27回 秋銀クラブ優勝

▲29回 秋銀クラブ優勝



この秋開催される第30回全県500歳野球大会をお祝いして、第1回大会からのホームラン賞一覽、優勝・準優勝の記録、個人賞一覽、高齢者特別表彰、グットマナー賞など、大会の記録を一挙公開。昨年の500歳大会・550歳大会等の模様をDVD放映し、皆様楽しんでいただきました。

第4回 かがやき写真展

「永遠の球児たち」

平成20年5月3日(土)・4日(日) 秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場

祝 第30回全県500歳野球大会
たくさんのご来場ありがとうございました。



女性スタッフは500歳チームのユニフォームでご来場の皆様をお迎え。左・旭川OBクラブ 右・高清水野球クラブユニフォームをお貸し下さったチームの皆さん、ありがとうございました!



オープニングを飾った大曲太鼓道場の皆さんによる威勢のいい太鼓演奏。おなかに響くダイナミックな音で来場者を魅了しました。



地元企業 東北醤油さんもスタミナばっちりレシビで応援してくれました。



今回は初めてのアルヴェきらめき広場貸し切りで、スタッフだけでは心もとなく、ボランティアを募集しました。ご賛同いただき、当日会場へ手伝いに来てくださった四ツ屋BBC・旭川OBクラブ・ジョイフルメイト広面・上北手二見クラブ・高清水野球クラブ・川尻総社クラブの皆さん、ありがとうございました!本当に助かりました!



ハイポーズ!少年野球発祥の地神岡のキャラクター、だけ丸君と記念撮影。



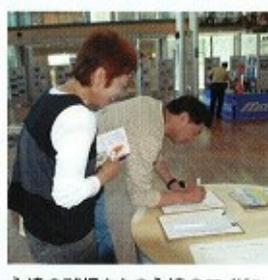
来たれ!速球王。子供から大人まで自分の投球スピードを測定して楽しみました。新記録・安藤投手の記録はまだ破られていません!次回挑戦者募ります。



NTT東日本-秋田様のご協力で、フレッツ光回線・快適動画体験!Wi-Fiで簡単インターネット体験も!インターネットで会場内をビデオ撮影&配信しました。30回大会も配信できたら面白いですね!



ミズノスポーツ様のご協力で今年もニューモデル野球用品と「野球道具の出来るまでグローブ・バット編」、「軟式野球ボールの移り変わり」を展示しました。興味津々の子供たち。



永遠の球児たちの永遠のアイドル・吉永さゆりさんを500歳大会に!届かぬ夢とは思いつつ、署名に協力して下さった皆さん、ありがとうございます!目標は500歳大会登録選手の数、約4000名はまだです...。署名用紙を持って各大会に伺いますので、ご協力御願います!



秋田魁新報コーナーでは、大会特集号をポスターサイズで展示。また、過去の大会期間の新聞をまとめて公開しました。懐かしいあの頃の記録に釘付けの選手も!

お問い合わせ下さい。

秋田魁新報では当時の懐かしい記事を記念日新聞にしてお手元にお届けするサービスがあります。当時の活躍や懐かしい記事が欲しい場合は編集部で探しますヨ。あなたも、自分の記録を探してお手元に残しませんか!800円~1,000円(送料別)です。詳しくはご連絡ください。

(同チームからは、実物の陶器のほか、地元のお祭りの写真や、3年目の出場で初勝利をあげた記念の団体写真など、大勢をお宝を沢山お借りしました。ありがとうございます!)

我が六郷球友クラブの高橋厚コ一(左)は陶芸作家としても活躍しており、県展にも出品・入選しております。毎年その作品の中から数点を寄贈していただき、年度優秀選手への賞として授けられています。「ほっとして授けやんと」とおっしゃる通り、創部3年、ようやく初勝利にこぎつけた6年目のチームですが、合コン(練習試合)相手を探しています。申込&お問い合わせはかがやき編集部まで。

六郷球友クラブより



チームの秘蔵お宝をお借りして公開させていただきます。保戸野野球クラブチームの歴史写真(創部10・20周年、親善試合等)しんまちOB-第15回大会優勝記念、賞状・トロフィー・盾等一式、神宮寺嶽クラブ・高橋精力さん-大会第一号HR盾、花館クラブ-大会出場記念写真、能代OB-第3回大会優勝記念、第4回大会準優勝記念写真&新聞記事。



栄光の記録

今年は第30回全県500歳野球大会

第16回～29回までの各種記録 (優勝写真は表紙に掲載しております。)

大会	年号	チーム数	ホームラン数	優勝	準優勝
16	平成6年	89	36	新屋日新クラブ	土崎くらぶ
17	平成7年	96	51	港OB	大曲クラブ
18	平成8年	104	64	大曲クラブ	土崎くらぶ
19	平成9年	114	57	新屋日新クラブ	牛島OB
20	平成10年	122	110	牛島OB野球同好会	脇本OB野球クラブ
21	平成11年	130	52	新屋日新クラブ	追分野球クラブ
22	平成12年	135	79	横手クラブ	牛島OB野球同好会
23	平成13年	141	78	横手クラブ	土崎くらぶ
24	平成14年	145	71	土崎くらぶ	八郎潟セイルズ
25	平成15年	150	74	横手クラブ	秋田市役所OB
26	平成16年	150	92	横手クラブ	三菱マテリアルOBクラブ
27	平成17年	156	131	秋銀クラブ	ナイスミドルOB
28	平成18年	162	159	秋銀クラブ	比内クラブ
29	平成19年	167	98	秋銀クラブ	八郎潟セイルズ

この記録を完全試合で破れるか!!

※13号に未掲載がありました。訂正してお詫び申し上げます。



八郎潟セイルズ・左から、小野 孝投手(49歳) 三戸賢一投手(71歳) 三戸達也投手(59歳)



和田クラブ 高橋善孝投手 (57歳)

伊藤 俊明	新屋日新クラブ	3回	第25回大会(平成15年)
佐々木清策		2回	
高橋 善孝	和田クラブ	5回	第26回大会(平成16年)
藤井 武実	三菱マテリアルクラブOB	5回	第26回大会(平成16年)
三戸 賢一	八郎潟セイルズ	1回	第28回大会(平成18年)
三戸 達也		1回	
小野 孝		3回	



この大会は全県500歳野球大会の由緒ある前哨戦として開催されてきました。「時代や背景が変わっても、過去・現在・未来に渡って私達が野球を愛する気持ちは変わりません」と言った大会会長の言葉が印象的でした。

第30回郡市500歳野球大会
6月28～30日・大曲球場
31チーム

お間違いない!
第30回全県500歳野球大会
開催日◎9月20日(土) 24日(水)
予備日◎25日(木)
申込締切◎8月1日(金)必着
秋田県新聞社営業局
代表者会議・抽選会◎
8月22日(金)・午後2時
秋田市文化会館小ホール
企画事業部まで

っ盛り!



歳野球大会

場・24チーム

ロマン野球)が昨年10回記
目標として650歳大会を開

ず交流を

増進

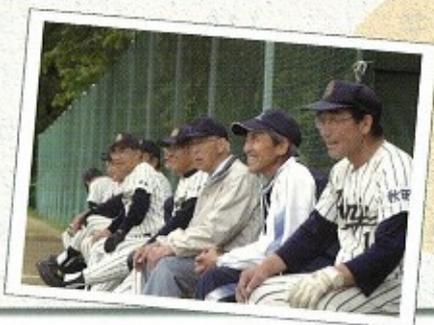
700歳大会をも目指します。

田沢湖会場



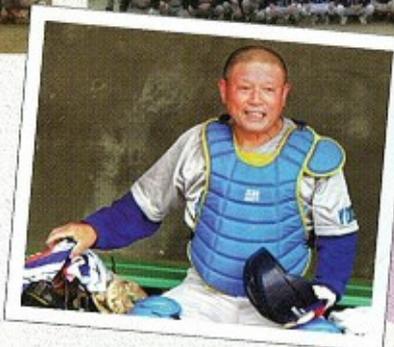
「500円会費で簡単に、けれども内容は濃く」カンパ〜イ!大内千体クラブ

角間川会場



年齢不足特別ルールで
6点与えた本荘三六会。
あと1点追いつかずも、
実質の得点では勝って
いると密かに満足げ。

和田会場



横手朝倉OBチームは、9人ギリギリ!
キャッチャーの
佐々木選手も
グツタリ。
「こや〜!」

見ている
だけでは
つまらない!

「500歳野球を
体験してみよう!」
チームガガヤキ結成!

さてお相手の刈和野新
和会さんは過去4回の全
県大会出場で、ここごとく
20点ゲームの悲惨な結果...
そんな同チームに挑戦状を
叩きつけた、かがやき編集
部:珍プレーの続出です。
審判の優しいジャッジと人
数不足で借りた二人の選
手に助けられ、ようやく2
点差に納めていただきまし
た...トホホ。しかし念願の
500歳野球を体感して、皆さんの気持ちに少し近
づいたかな。刈和野新和会さん、今年は念願の一勝、
期待していますね!



18チームが2組に
わかれ、8月一杯ま
でのリーグ戦です。
最後はリーグ優勝の
2チームが秋田県生
涯野球大会の出場権
を懸けて対決。昨年
は秋銀クラブが優勝
しています。
3ヶ月の長丁場。
皆さんマイペースで、
で、怪我や事故に注
意して頑張ってください!



大会会長である佐竹市長に選手宣誓する金砂クラブの佐藤忠選手。

平成20年度秋田市500歳野球リーグ

5月18日開幕・向浜4面球場・18チーム

先日までの天気と
うって変わって肌寒
い中での開幕です。
各チームとも9月の
全県500歳野球を
目指し、練習・補強を
したそうです。この
大会から全県500
歳の覇者を出そうと、
熱気が寒さを吹き飛
ばし好試合が展開さ
れました。試合は7
月までリーグ戦で行
なわれます。



高清水野球クラブの戸部良一選手の力強い選手宣誓

第18回秋田市450歳野球大会

5月6日・外旭川グラウンド・6チーム



昭和会場



男鹿会場



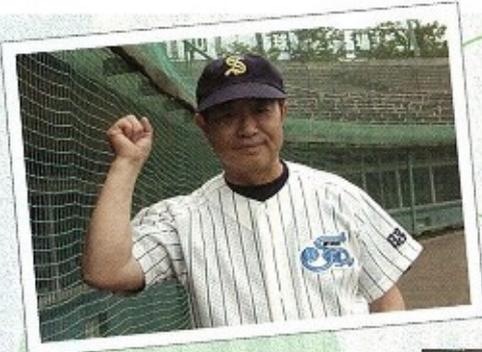
第1回650

6月4日・6会場

全県600歳野球大会(秋田)の記念大会を迎え、また新たな目標を設定することとなりました。

- 一、勝利至上主義にならない
- 一、自主的大会運営を推進する
- 一、生き甲斐の確認・健康をモットーとし、数年後には「まさ」に「球友無限」ですね!

下浜会場



4打数4安打、昭和愛球会・伊藤寿幸選手「たまたまボールに合っただけです。」



年齢不足特別ルールで16点ももらってホクホクのしんまちOB。



始球式を務めた相馬貞治選手(神岡大浦クラブ・80歳)「この歳になって(めでたい大会の)大役を頂き、記念に残ると思います。ありがとうございます。」

第4回横手・湯沢500歳野球交流試合

投稿

6月1日・湯沢市稲川町久保健康広場・4チーム

増田OB・雄物川OB・湯城クラブ・川連クラブの4チームが参加、総当りで6試合、60分完全終了の特別ルールで行なわれました。各チームとも年度最初の練習試合で、親睦と野球感を取り戻す為の三試合となったようです。

実行委員長
藤谷市郎兵衛氏より



第16回五城目町500歳野球大会

6月14・15日・雀館運動公園広場・9チーム

開会式直後に地震に見舞われた、異例の大会初日。「俺あだったどこだべか?」と言った選手もあちらこちらに。携帯電話も一時不通になるなどしましたが、大会は無事開催されました。

※被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。



選手宣誓をしたオール大湯・監督・牛口さんが年月日をいい忘れたのは地震の予兆だったかも!

「まずは自分達から!」30回大会に向けて

500歳野球の地元・大浦クラブ、550歳野球の地元・楢岡クラブ、500歳大会で過去3回の優勝・大曲クラブ、主催者の代表でもある「さきがけ」の4チームが集まり、秋田市御所野で恒例の親善試合が行われました。今年度は500歳野球大会が始まって30回目を迎える節目の大会。大会が近づくと8月頃から秋田魁新報本紙に第一回目から大会の記録や思い出話などを集め紙面へ連載する予定。さらに本の発行や、今までにない開会式を企画中とのお話です。当日は「本番を迎えるに前にまずは自分達から!」と大ハッスル。勝敗はともかく、気持は30回大会を意識した親善試合と懇親会でした。



さきがけ4-1大曲。「主催者に勝ったらマズイでしょ!」と言ったか否か...

500歳野球特別規則

秋田県野球協会審判部
前部長 後藤克雄氏

いうまでもなく日本の野球規則の根幹をなしているのは、米国大リーグ規則である。これを基に500歳野球第一回大会の主旨である「高齢化社会に向けた健康と体力作りを目的とする」ことを主に、選手に体力的に無理のない規則づくりをめざした。

一つは投手の年齢とイニング制限であり、また、一度退いても再び出場できるなど、選手に優しさと温かさのある特別規則を完成させた。そして解釈に統一性をもたせるよう心がけたが、すぐ問題が起きた。

選手は何の疑念もなく代打者として打席に立ち、自分の打順に関係なく再出場するなど、始めから選手と規則の見解が衝突してしまった。投手も同じイニングに再々登板するなど、規則がどうしてできたか、野球を楽しむより勝つことのみを考えるチームがあった。そのため、当然規則は厳しくなり、改正も必要になる。野球の場合、競技の性質上やむを得ないことかもしれないが「うまい」「きかない」などプレイは表裏をなしている。要は相手チームがどう思うかで決まる。規則は最低限のことを記したものであり、スポーツマンシップを求めているのである。

大リーグの野球が面白いのは規則書にない規則を選手が同じ目的で運用しているからである。それは常に



野球協会審判部 元副部長の高堂英吉氏(秋田千秋球友会)の高齢者特別表彰をお祝いして(H18第28回大会)

相手チームに配慮しながらゲームを成立させている。そこにあるものは「力と力の勝負」で勝利をめざすハイレベルの争いである。野球は相手チームがあつて成立するスポーツであり「何でもあり」などアンフェアなプレイに対して鈍感ではいけない。人間のプライドや相手に対して敬意を取り除いたら、ただの醜い勝ち負けの争いになってしまう。特に30回大会は北京オリンピックに負けない「フェアな勝負」そういう野球を期待する。終りに、今一度、規則、大会特別規則を読んでいただければ幸いです。 ※全県500歳野球大会要項に記載してあります。

我が人生……。野球と共に!

田沢湖駒陽クラブ 平岡三郎氏

「まさか、こんなに長く続くとは思っていなかった。」と当時を振り返るのは、郡市500歳・全県500歳どちらも第1回から参加の平岡三郎氏(80歳)。第30回全県500歳野球大会では高齢者特別表彰並びに30回連続出場の表彰を受ける予定です。それに先立って6月28日に開幕された第30回郡市500歳野球大会では準優勝杯を贈呈し、500歳野球の普及・発展に尽くされたとして、感謝状を授与されました。今回は平岡氏に、全県大会の前に第30回を迎えた郡市大会について伺いました。

当時、役場職員だった私はその野球チームの監督をしていたこともあつて、少年野球の町・神岡さんから500歳野球というものに参加してみないかと声をかけてもらったのが始まりです。何しろ急な事でユニフォームもバラバラだったし、選手も主催側も不慣れで交流会のようなものでした。6月に郡市の大会を行なつて、これならば県大会も大丈夫ということになり、その歳の10月に全県500歳野球大会が始まったわけです。

郡市の大会は年々チーム数を増す全県大会に圧されて平成元年頃に神岡から田沢湖へと移りました。ちょうどその頃、同じチームの菅原千次郎さんが全県大会で名プレーヤー賞(70歳5回連続出場)を受け、皆さんへのお礼と記念の意味を込めて郡市大会へ優勝旗を贈呈、私も第1回から監督として係わつてきていた関係もあつて準優勝杯を贈つたのです。まさか、このような形で感謝状を頂くとは思っていませんでした。

その後、田沢湖でも主催が難しくなつて辞めようかという話も出たが、せっかくここまでできたのだからと言って、大曲クラブ。



第30回郡市500歳野球大会で感謝状を授与された 右・平岡三郎氏と左・菅原千次郎氏

角球クラブ・藤木クラブ・花館クラブの皆さんの力を借りて現在の形になりました。先になつてやってくれたい人は大変でしょうが、頑張つて欲しい。今ではこんなに沢山のチーム・選手が参加し立派な大会になりました。何も心配はありません。

野球のほかにゴルフも大好きという平岡さん。陽に焼けた精悍な顔立ちは、とても若々しく輝いていました。500歳大会でも元気なお姿を見せてください!

かがやきちゃんファンクラブ通信

推薦してください
かがやき奨励賞

かがやきちゃんファンクラブでは会費の一部を基金とする「かがやき奨励賞」を設けました。(※規約第1章第3条より)募集するのは500歳野球(もしくはは還暦・古希野球など)に係わっていて、秋田県の元気がかがやきの源となり、健康長寿に貢献する一団体・個人です。「この人(チーム)こそ」と思われる方(チーム)を推薦内容をお書き添えの上かがやき編集部までお知らせ下さい。8月に開催予定の「かがやきちゃんファンの集い」にて表彰させていただきます。複数推薦の場合、役員会にて協議いたします。

※規約は、かがやきweb (<http://www.b500.jp>) のファンクラブのページからご覧いただけます。

かがやきちゃんファンクラブ 第一回ファンの集い

日時◎8月22日(金)抽選会終了後
会場◎秋田市文化会館

※懇親会も予定しております。
詳しくは後日御案内申し上げます。

署名 お願いします!

永遠の球児たちの「永遠のマドナ」吉永小百合さんと呼んで第30回記念大会を盛り上げよう! チームに署名用紙をお届けします。署名をお願いします!
目標は全県500歳野球大会登録4000名分。

「吉永小百合さんの好きな花を知っていますか? 実は私も野球と吉永さんが大好きで...」かがやき編集部が署名活動をして



吉永小百合さんの好きな花 タチアオイ。花言葉は「大きな志」「高貴」など



大内OB野球クラブ・堀隆一選手

いるのを聞いて、大内OB野球クラブの堀隆一さんからこんなお話。地元吉永さんの大学の同級生が居て年賀状のやり取りをしていることや、好きな花を沢山植えてきれいに咲いたら来てもらおうと考えていることなど、夢いっぱい話してくださいました。「かがやきと私とどちらが先に来てもらうか競争だね!」かがやきも負けませんよ〜!

かがやきちゃんファンクラブ 加入チーム一覧 (かがやき13号発表以降加入チーム)
保戸野野球クラブ
岩城口ケッターズ
大住クラブ
旭南野球クラブ
秋田八橋クラブ
角館クラブ
神宮寺嶽クラブ
ナイスミドルOB
土川クラブ
仁鮎野球クラブ
大内19クラブ
追分野球クラブ

《ご協力ありがとうございます。》

“かがやきちゃん”ファンクラブ会員募集中!

「チーム協賛」及び
「個人会員」募集!

「永遠の球児たちのユメ載せて、秋田に“げんき・かがやき”を伝える「夢集団」が発行する、秋田げんき情報誌「かがやき」のイメージキャラクター、“かがやきちゃん”を応援しよう!



「野球の試合がある。」と聞けば、前の夜からソワソワと...

試合の朝も暗い内から起き出して準備している姿は、まるで子供が遠足にでも出かける時の姿と良く似ている。

ユニホームを着ると「お爺ちゃん」と言われるには若過ぎる?

試合中、懸命にプレーする姿もカッコ良いけど、好きな野球で見る笑顔がこれまたステキ! そんな「永遠の球児たち」に魅せられて、丸坊主にメガネかけ、歯がボロボロなのに、若い振りしてジージャン姿で追っかけ始めた、カメラ小僧ならぬ「かがやきちゃん」

野球を愛する永遠の球児たちのユメ載せて、秋田げんき情報誌「かがやき」とホームページまで「皆さんに喜んでもらえるなら」と無料で運営し続ける「かがやきちゃん」を応援してくれるファンを大募集いたします。

チーム協賛の部 協賛金1万円(年間)をお願いしております。

個人会員の部 ◆正会員:1口/3,000円

特典その1▶会員No.とパスワードを発行、かがやきホームページの会員サイトと秋田げんき情報誌「かがやき」を申込住所へ直接送付させていただきます。

◆準会員:1口/1,000円

特典その1▶秋田げんき情報誌「かがやき」を申込住所へ直接送付させていただきます。

◎会員期間:会費払込日の翌月1日から1年間有効

※期間満了1ヶ月前に「更新のご案内」を差し上げます。

振込方法 郵便局の払込票にてお願いします。

口座名◎かがやきちゃん ファンクラブ

口座番号◎02250-3-105682

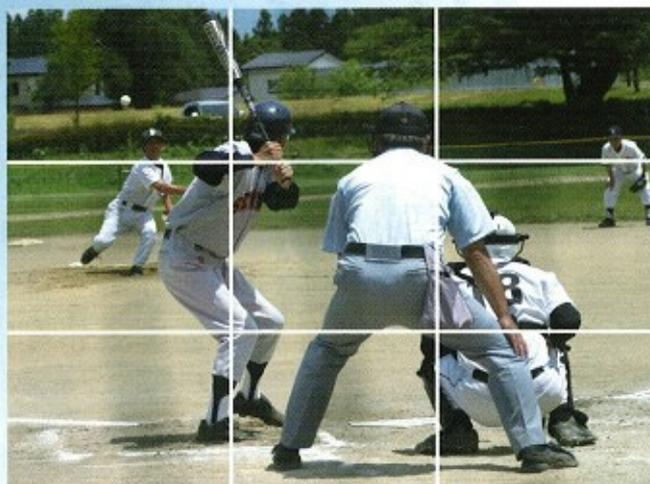
※個人会員でチームに所属されている方は、払込票通信欄に「チーム名」をご記入願います。

まちがい探し

左右の写真を見くらべ、間違いのないエリアを1つ選んでください。正解者の中から抽選でアシックスのトートバッグを3名様に差し上げます。(タケダスポーツ 提供)



A	B	C
D	E	F
G	H	I



★応募のさまり

●応募締切:平成20年7月31日必着

●応募方法:官製ハガキ又はFAXにて、①答え ②住所 ③氏名 ④野球関係者は所属チーム名など ⑤本誌の感想 ⑥その他(ご意見・ご要望など)をお書きの上、〒019-1701 秋田県大仙市神宮寺字荒屋17-4・FAX 0187-72-2731 かがやき編集部「プレゼント係」までお送りください。

★当選者発表・発送

次号「かがやき15号」にて発表いたします。

当選者発表

かがやき13号
まちがい探し

答え E



- ・尾張 良夫様(能代市)
- ・後藤利恵子様(秋田市)
- ・高藤 厚子様(秋田市)

3名様にミズノ巾着袋にRollings野球ソックス(3足)をセットにしてお送りいたします。たくさんのご応募ありがとうございました。

チームの情報をください!

今年こんなことを企画しています…とか、こんな趣味を持つ選手がいるのです…など、チームの情報であればなんでも結構です。かがやき編集部のホームページや「秋田げんき情報紙 かがやき」で紹介させていただきます。お気軽に情報をご提供ください。

30th 郡市 500 歳野球大会



優勝 神岡大浦クラブ

記憶を記録に 感動を映像に

あなたが、主役です!

- 自分の人生をカタチする自分史
- あなたの笑顔やプレーがアルバムに
- 写真と動画をナレーションで綴る

ドラマチックな DVD に

『かがやき』編集部がお手伝い致します。



大会運営 STAFF



準優勝 中仙クラブ